

報告1 酒々井ちびっこ天国 夏季プール事業の運営について

ちびっこ天国
天候不良により

入園者

今年の夏は
4万7千人



—大きな事故なく運営—

酒々井ちびっこ天国の夏期プール事業については、本年度は夏休み前の7月12日から13日に先行してオープンし、夏休みが始まる7月19日から8月31日までの46日間のうち、天候不順等による休園が8日あり、開園日は38日でした。

入園者数は、8月中旬の入園者数の多い時期の台風、8月下旬の天候不良が影響し、4万7千552人となり、昨年度を1万7千816人下回る結果となりました。

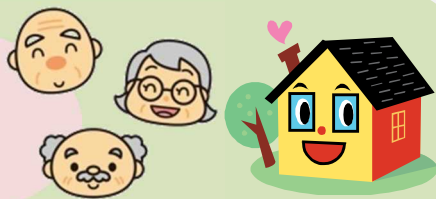
なお、開園期間中は、大きな事故等もなく良好な運営が実施されました。

報告2 高齢者見守り協力に関する協定について

佐倉郵便局
コープみらい

町と協定

高齢者の見守り



一人暮らし高齢者が増加する中、町では、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、本年6月「日本郵便株式会社 佐倉郵便局」及び「生活協同組合コープみらい」と高齢者の見守りについて協定を締結しました。

—高齢者の異変に気づいたときに連絡—

この協定は、協力事業者が日常の業務の中で高齢者の何らかの異変に気付いたときに、町に連絡していただき、町は関係機関と連携して、高齢者に必要な支援を行おうとするものです。



報告3 福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の
事故による原子力損害賠償金の請求について



原発事故による

東京電力(株)に

損害賠償金を請求

¥488,220



平成23年3月11日に発生した福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所における事故にともない、町が購入した放射能測定機器等の費用については、震災復興特別交付税において措置されることとなっています。

-水道水等に対する放射線検査費用分を請求-

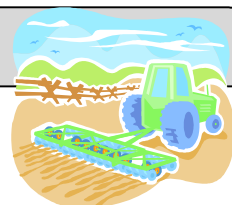


当町では、水道水等に対する放射線検査の費用について、平成24年度までの30回分(40検体)の費用合計48万8,220円を請求いたしました。これは、原発事故に関する政府による指示等に基づき実施した「検査費用及び必要かつ合理的な範囲の追加費用」を東京電力株式会社への請求対象としたものであります。

平成25年度及び平成26年度も引き続き検査を実施していることから、今後も費用請求する予定です。

-水道水から放射性ヨウ素等の検出はされていません-

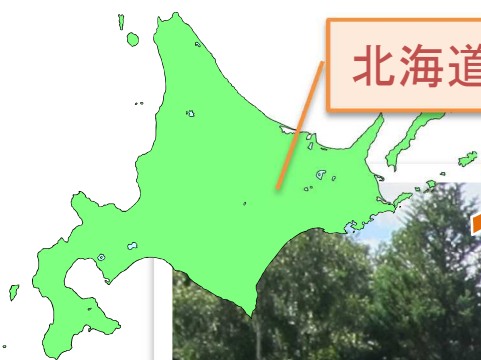
なお、今までの当該検査において、当町の水道水から放射性ヨウ素及び放射性セシウム等については、検出されていません。



北海道陸別町

小学6年生15名が

北の大地で自然体験



- 今夏、小学生初の交流事業を実施 -

平成26年8月26日から28日にかけて実施した北海道陸別町児童交流事業について、ご報告します。

この事業は、酒々井町の次代を担う子どもたちが異なる環境に触れ、陸別町の小学生と交流体験し、集団で行動することにより自立心を養うことを目的とした、今年初めて実施された事業です。対象は、町立小学校の6年生15名としました。

陸別町役場の表敬訪問では、町長はじめ職員の方々にあたたかく出迎えていただき、その後の活動においても、職員の方にご尽力いただきました。とりわけ、関寛斎記念館やオーロラタウンりくべつ鉄道などでご支援いただきました。

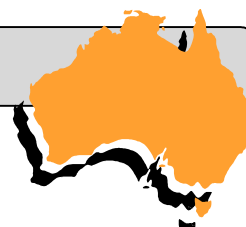
- 満天の星・豊かな自然に触れ大きく成長 -

陸別小学校での児童交流においては、それぞれの町の紹介や木やり太鼓の演奏、よさこいの披露、児童会主催のゲーム大会などで交流をはかることができました。

陸別町の方々との交流や集団での生活も体験し、美しい星空や北海道の豊かな大自然に触れた子どもたちは、今後のそれぞれの家庭生活や学校生活において、この活動体験が寄与していくものと思います。

8月29日に実施した解団式では、一人ひとりが堂々と自分の体験を報告するとともに、引率者や先方の方々への感謝を忘れない態度に、改めて成長を感じました。





中学生18名 オーストラリアで国際交流



- 3回目の中学生海外派遣 -

平成26年8月15日から22日にかけて実施した中学生生徒18名参加によるオーストラリア国際交流派遣事業について、ご報告します。

この事業は、「海外の中学生等との交流を深めることにより、未来の酒々井町を担う中学生が広い視野と国際感覚を備えた人材として育成する」ことを目的とした、今年で3回目の事業です。

- ホームステイ先から登校 -

シドニーのケリービルハイスクールでは、現地生徒と一緒に好み焼きを作ったり、書道やスポーツをしたりと、これまで以上に様々な活動を通して交流を深めました。

滞在はホームステイが中心で、ホストファミリーと一緒に過ごす中で、オーストラリアの習慣や文化について理解を深めたり、英語を使ってコミュニケーションをとる中で、英語を使う楽しさや喜びを実感し、今後の英語学習に対する意欲が高まりました。

